

目次

第1編 業界展望	49
統計でみる冷凍食品	51
2012年の冷食業界	54
フローズンアングル2013	62
※冷凍食品の条件とは何か(定義)	69
有力冷凍食品メーカーの『いま』	70
クローズアップ2012 (調理冷凍食品輸入)	82
メーカーランキング	86
問屋の冷食取扱ランキング	88
マーケットの動向	92
冷凍食品メーカーの海外動向	95

TAKASE
BUSSAN CO., LTD.



全国61カ所の拠点で外食店をサポート

外食応援企業

高瀬物産株式会社

<http://www.takasebussan.co.jp>

外食産業用の「食材」・「酒類」・「資材」購入に関するお問い合わせは、
下記まで、お気軽にご連絡ください。

本社：〒104-0045 東京都中央区築地2丁目1番8号

TEL:03-3545-7530 FAX:03-3545-7532

E-mail:info@takasebussan.co.jp

目 次

第2編 製造業者	99	第7編 関連機器・資材	367
第3編 問屋	219	第8編 関係団体	425
第4編 スーパー	331	第9編 日本冷凍食品協会会員名簿	445
第5編 商社	337	第10編 関係団体会員名簿	471
第6編 運輸・保管	347		
第11編 資料	515		
●平成23年の冷凍食品国内生産及び消費	517		
●平成23年日本の冷凍野菜品目別生産国別輸入	518		
●平成22・23年の冷凍食品の品目別国内生産(前年比較)	520		
●平成23年の冷凍食品の品目別国内生産及び構成比率と1kg当り金額	521		
●冷凍食品の国内生産量上位20品目(平成19～23年推移)	522		
●平成23年外食産業市場規模推計値	523		
●平成21～23年の外食産業市場規模	524		
●冷凍めんの生産食数推移	525		
●冷凍ピザの生産高推移	526		
●冷食関係の主な企業提携・合併の動き(海外)	528		
索引	540		
広告索引	551		

DAICYO

ひろがる食文化をリードする

業務用食材のパイオニア



大京食品株式会社

代表取締役社長 窪田 洋 司

本 社 東京都中央区新川1丁目9番4号
〒104-0033 電 話03-3206-9211(代)
横浜営業所 横浜市神奈川区守屋町1-1-14 中外冷凍内
〒221-0022 電 話045-451-5521
F A X 045-451-5287
物流センター 東京都大田区東海6-1-2
〒140-0001 電話03-3799-6961

統計でみる冷凍食品

(社)日本冷凍食品協会が毎年発表する「冷凍食品に関連する諸統計」をベースに、冷凍食品業界の全体像を解説する。統計は、同協会の前身、(社)冷凍食品普及協会時代の昭和34年から実施している。ここでいう冷凍食品とは、世界で共通する下記の4つの条件を備えたもので、いわゆる「冷凍品」とは別物。

①前処理している(新鮮な原料を選び、きれいに洗浄した上で、魚なら頭・内臓・骨・ひれなどの不可食部分を取り除いたり、三枚おろしや切身にしたり、その切身にパン粉をつけて調理できる状態)

②急速凍結している(凍結時に食品の組織が壊れて品質が変わらないように、非常に低い温度で急速凍結。ホームフリージングは冷凍食品とは呼ばない)

③適切に包装している(利用者の手元に届くまでの間、汚れたり形崩れするのを防ぐための包装で、適切な取り扱い・調理方法、法律で決められている項目の情報の表示)

④品温を -18°C 以下で保管している(食品の温度を生産・貯蔵・輸送・配送・販売の各段階で一貫して -18°C 以下に管理し、製造後約1年間は品質が変わらない)

※主な冷凍食品の生産統計は第11編「資料」に掲載しています

平成23年の冷凍食品生産数量 101.3%

(社)日本冷凍食品協会の調査によれば、平成23年(1~12月)の冷凍食品国内生産は数量で141万7900t(前年比101.3%)、金額(工場出荷額)は6366億円(101.3%)だった。数量は22年から2年連続で増加し、3年ぶりに140万tを上回った。金額は4年ぶりの増加。

生産数量は統計がスタートした昭和34年以降、毎年右肩上がりで急速に伸びてきたが、平成11年から縮小と拡大を繰り返し、18年の154万5200tが過去最高。20~23年はほぼ横ばいで、140万t前後で推移している。

国内の冷凍食品生産工場は、23年実績で572工場。21年前の3年と比べ36.9%(344工場)減少している。10年前比では6.0%減、5年前比で8.2%減少している。工場数の減少は、工場の大型化・自動化で集約されたことと、21年から認定工場の審査基準を引き上げているためと推測される。

調理食品が生産量の85.4%占める

平成23年の国内生産量全体を100とした大分類の品目別構成比は、調理食品が85.4%(前年84.4%)と最も大きい。このうちフライ類が23.4%(24.5%)、フライ類以外は62.0%(59.9%)。調理品に次ぐ農産物は7.1%(7.0%)、以下、菓子類3.7%(3.9%)、水産物3.6%(4.4%)、畜産物0.2%(0.3%)の順。

一方、小分類の品目で前年よりも増加量が大きかったのは、うどん(1万150t増)、グラタン(5388t増)、ハンバーグ(4088t増)など。増加率が高かったのはグラタン(19.4%増)、ミートボール(8.0%増)、ハンバーグ(6.3%増)など。

逆に、減少量が大きかったのは、いか・たこ類(6422t減)、カツ(6163t減)、たこ焼・お好み焼(3798t減)など。減少率では、いか・たこ類(67.7%減)、家禽類(39.8%減)、いかフライ(25.8%減)など。

水産物や水産フライの減少が大きいのは、これらの工場が東北地区に多く存在し、23年3月11日に発生した東日本大震災で被災

製造業者

〔冷食事業開始〕昭和52年
〔冷食売上げ〕28億8,898万円(24年3月期)
〔冷食のブランド名〕マルハニチロ
〔売上げに占める輸入冷食比率〕0%
〔商品構成〕調理品85%、水産素材品7%、農産品8%
〔主要製品〕横浜あんかけラーメン、白身&タルタルソース、北海柱フライ、中華丼の具、れんこんはさみ揚げ
〔販売ルート〕市販用70%・業務用30%
〔本社担当責任者〕生産：生産部 原部長/販売、物流：管理部 多田年幸取締役部長
〔原料買入先〕マルハニチロ食品、松田食品、昭和商事、桐原実業 他
〔取引先問屋〕マルハニチロ食品、アクリフーズ、はごろもフーズ、日本食研 他
〔配送委託先〕エンデバー、新興運送、他
〔冷食事業の基本方針〕
マルハニチログループにおける西日本地区の生産拠点として、生産効率を高め売上げの拡大を図る。

(株)マルハニチロ食品

〔本社〕☎135-8608 東京都江東区豊洲3-2-20
☎03-6833-4185 FAX6833-0103
〔ホームページ〕www.food.maruha-nichiro.co.jp
〔事業内容〕冷凍食品、レトルト食品、缶詰、練り製品、化成品、飲料の製造・加工・販売
〔創業〕大正3年3月12日
〔資本金〕122億2,400万円
〔主要取引銀行〕みずほコーポレート銀行本店 農林中央金庫本店
〔年商〕1,425億2,700万円(22年3月期)
1,399億5,100万円(23年3月期)
1,401億3,400万円(24年3月期)
〔従業員〕778人
〔役員〕代表取締役社長 坂井道郎/代表取締役副社長 根本渡/常務取締役 空木長美、横手貞明、岡本伸孝/取締役 田島正人、加藤文明/執行役員 柳館俊一、菊池英夫、高橋俊之、昌子有、/監査役 榊三男/監査役(非常勤)、川村融、川文人
〔冷食事業開始〕昭和35年
〔冷食売上げ〕821億8,500万円(24年3月期)
〔チルド売上げ〕40億7,900万円(24年3月期)
〔ブランド名〕マルハ、あけぼの
〔売上げに占める輸入冷食比率〕8%
〔主要製品〕いか天ぷら、白身&タルタルソース、

横浜あんかけラーメン、肉巻きポテト、牛カルピマヨネーズ
〔販売ルート〕市販用48%・業務用52%
〔冷食担当責任者〕生産=生産管理部 菊池英夫部長 ☎03-6833-4309/販売=市販用冷凍食品部 横手貞明部長 ☎03-6833-4293/物流=管理部 物流企画課 中村哲課長
〔原料買入先〕マルハニチロ水産、マルハニチロ畜産、他
〔取引問屋〕日本アクセス、三菱食品、ナックスナカムラ、旭食品 他
〔配送委託先〕ヒューテックノオリン、マルハニチロ物流
〔冷食事業の基本方針〕「世界に美味しい幸せを」をもとに新しい形の食品創造企業を目指す
〔今後の計画〕中期3カ年に基づき質の高い企業を目指す
〔販売拠点〕▼北海道支社 ☎060-0003 札幌市中央区北三条西7-1 北海道第一水産ビル6階 ☎011-281-5365 FAX281-5366 福井雅繁支社長▼東北支社 ☎980-0803 仙台市青葉区国分町3-4-33 仙台定禅寺ビル7階 ☎022-211-6855 FAX211-6853 日向香織支社長▼青森営業所 ☎030-0803 青森市安方2-17-19 アソルティ青森ビル101 ☎0177-23-3111 FAX77-1100 吉本哲也所長▼盛岡営業所 ☎020-0838 盛岡市津志田中央1-10-22 パークストリート1 102号 ☎019-637-9401 FAX632-2158 植竹智弘所長▼福島営業所 ☎963-8861 郡山市鶴見垣1-3-7 小沼第四ビル1-B ☎024-933-8162 FAX991-1205 鍋島成秀所長▼関東支社 ☎135-8605 東京都江東区豊洲3-2-20 豊洲フロント ☎03-6833-2398 FAX6833-2399 空木長美支社長▼新潟支店 ☎950-0912 新潟市中央区南笹口1-1-12 クラスタールIX6階 ☎025-243-0844 FAX243-0854 葦澤新太郎支店長▼長野営業所 ☎380-0824 長野市南石堂町1293 長栄南石堂ビル5階 ☎026-227-0881 FAX228-3531 砂原吉光所長▼北関東支店 ☎321-0953 宇都宮市東宿郷1-4-9 ☎028-614-2190 FAX636-9681 野中章一支店長▼中部支社 ☎460-0003 名古屋市中区錦3-1-1 十六銀行名古屋ビル19階 ☎052-972-8011 FAX972-8019 川村匡介支社長▼金沢営業所 ☎920-0031 金沢市広岡2-13-23 AGSビル203号室 ☎076-221-2861 FAX221-2856 嬉内博光所長▼関西支社 ☎530-0003 大阪市北区堂島2-4-27 新藤田ビル3階 ☎06-6345-6251 FAX6345-0899 高橋俊之支社長▼四国支店 ☎760-0079 高松市松縄町521-1 ☎087-869-9390

(株) ナックスナカムラ

〔本社〕☎532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原1-8-24 新大阪第3ドイビル ☎06-6394-5155 FAX6394-5161

〔ホームページ〕<http://www.nacx.co.jp/>

〔創業〕大正12年1月

〔資本金〕15億4,575万円

〔主要取引銀行〕三菱東京UFJ銀行神戸支店 みずほ銀行神戸支店 三井住友銀行三宮支店

〔年商〕1,141億4,700万円(22年1月期)

1,126億7,200万円(23年1月期)

883億4,600万円(24年1月期)

※いずれも関係会社含む

〔従業員〕319人(24年1月期)

〔販売先〕スーパー(市販30%、惣菜55%)、生協5%、外食1%、給食2%、物流事業7%

〔役員〕代表取締役社長 前田一郎/代表取締役専務 中村典正/専務取締役 秋山憲士/常務取締役 前田忠男、熊田秀伸、芝尾晃、大浦理、渡部英二/非常勤 監査役 鎌村浩一、吉川誠/専務執行役員 向井正/執行役員 金子雅夫、坂本利郎、古賀洋行、露口繁治、熊本修

〔取扱メーカー〕ニチレイフーズ、味の素冷凍食品、テーブルマーク、日本水産、マルハニチロ食品、他

〔販売拠点〕▼営業本部 ☎105-0014 東京都港区芝2-3-3 芝二丁目大門ビル3F ☎03-5442-8953

▼第一支社(営業本部に同じ) ☎03-5442-8788

▼第二支社 ☎532-0004 大阪市淀川区西宮原1-8-24 新大阪第三ドイビル9F ☎06-6350-2224

▼S C事業部(営業本部に同じ) ☎03-5442-1129

▼東日本支店 ☎989-2422 岩沼市空港南2-3-1 ☎0223-23-5226

▼札幌営業所 ☎061-3271 小樽市銭函5-50-8 日本デリカ運輸(株)札幌物流センター内 ☎0133-72-4821

▼金沢支店 ☎920-0062 金沢市割出町564-2 (株)ニチレイロジスティクス関西金沢物流センター内 ☎0762-39-0345

▼京滋支店 ☎529-1231 愛知県愛荘町円城寺468-1 日本デリカ運輸(株)滋賀物流センター内 ☎0749-37-4003

▼福岡支店 ☎812-0055 福岡県福岡市東区東浜2-85-7 (株)ビューテックノオリン九州支店内 ☎092-632-5771

▼沖縄営業所 ☎900-0001 那覇市港町3-7-50りゅうせき港町ビル ☎098-861-1686

▼札幌物流センター ☎061-3271 小樽市銭函5-50-8 ☎0133-72-4818

▼相模原物流センター ☎252-0244 相模原市中央区田名3684-2

☎042-760-3011 ▼千葉物流センター ☎261-0002 千葉市美浜区新港50 ☎043-204-3371 ▼滋賀物流センター ☎529-1231 愛知県愛荘町円城寺468-1 ☎0749-37-4666 ▼北神戸物流センター ☎651-1431 西宮市山口町阪神流通センター3-5-2 ☎078-903-5151

(株) 奈良魚市

〔本社〕☎639-1196 奈良県大和郡山市筒井町957-1 奈良県中央卸売市場内

☎0743-56-7281 FAX56-7284

〔ホームページ〕<http://www.narauoichi.co.jp/>

〔Eメール〕info@narauoichi.co.jp

〔設立〕昭和51年12月

〔創業〕昭和52年5月

〔資本金〕9,000万円

〔主要取引銀行〕みずほ銀行奈良支店 南都銀行中央市場支店

〔年商〕133億7,600万円(22年3月期)

135億0,200万円(23年3月期)

135億1,500万円(24年3月期)

〔従業員〕56人

〔役員〕代表取締役社長 松村吉清/専務取締役 今中邦夫/取締役総務部長 谷口公明/監査役 北川貴敏

〔冷食事業開始〕昭和52年5月

〔本社担当部署〕冷凍部 兼沢光啓部長 ☎0743-56-7271 FAX56-7258

(株) 南 給

〔本社〕☎890-0033 鹿児島市西別府町2995-6 ☎099-281-5579 FAX281-3979

〔ホームページ〕<http://www.nankyu.net/>

〔Eメール〕info@nankyu.net

〔創業〕昭和43年12月

〔資本金〕2,400万円

〔主要取引銀行〕鹿児島銀行武町支店 商工中金鹿児島支店

〔年商〕81億9,700万円(22年7月期)

83億2,000万円(23年7月期)

84億0,400万円(24年7月期)

〔従業員〕135人

〔販売先〕業務用100%(給食26%、中食43.5%、外食18%、他12.5%)

冷凍食品の国内生産及び消費

【国内生産】

	平成22年	平成23年	対前年比
工場数	599	572	95.5%
企業数	488	463	94.9%
数量 (トン)	1,399,703	1,417,907	101.3%
金額 (百万円)	628,372	636,566	101.3%

用途別

			平成22年	平成23年	対前年比
数量	(トン)	業務用	859,342	864,303	100.6%
		家庭用	540,361	553,604	102.5%
		合計	1,399,703	1,417,907	101.3%
構成比率		業務用	61.4%	61.0%	-
		家庭用	38.6%	39.0%	-
		合計			
金額	(百万円)	業務用	373,427	371,608	99.5%
		家庭用	254,945	264,958	103.9%
		合計	628,372	636,566	101.3%
構成比率		業務用	59.4%	58.4%	-
		家庭用	40.6%	41.6%	-
		合計			

用途別品目別(平成23年)

			水産物	農産物	畜産物	調理食品			菓子類	合計
						フライ類	フライ類以外	小計		
数量	(トン)	業務用	38,619	79,679	2,606	250,520	453,557	704,077	39,322	864,303
		家庭用	11,756	20,380	764	80,874	426,115	506,989	13,715	553,604
		合計	50,375	100,059	3,370	331,394	879,672	1,211,066	53,037	1,417,907
構成比率		業務用	76.7%	79.6%	77.3%	75.6%	51.6%	58.1%	74.1%	61.0%
		家庭用	23.3%	20.4%	22.7%	24.4%	48.4%	41.9%	25.9%	39.0%
		合計								
前年比		業務用	74.0%	102.2%	100.4%	96.1%	107.3%	103.0%	91.0%	100.6%
		家庭用	119.2%	100.7%	67.7%	97.9%	102.6%	101.8%	123.3%	102.5%
		合計	81.1%	101.9%	90.5%	96.6%	105.0%	102.5%	97.6%	101.3%
金額	(百万円)	業務用	34,739	21,182	2,399	103,406	185,199	288,605	24,683	371,608
		家庭用	9,840	8,430	622	54,230	185,809	240,039	6,027	264,958
		合計	44,579	29,612	3,021	157,636	371,008	528,644	30,710	636,566
構成比率		業務用	77.9%	71.5%	79.4%	65.6%	49.9%	54.6%	80.4%	58.4%
		家庭用	22.1%	28.5%	20.6%	34.4%	50.1%	45.4%	19.6%	41.6%
		合計								
前年比		業務用	76.6%	104.7%	97.1%	95.9%	107.8%	103.2%	95.8%	99.5%
		家庭用	121.1%	98.3%	77.8%	97.8%	105.1%	103.4%	115.3%	103.9%
		合計	83.3%	102.8%	92.4%	96.5%	106.4%	103.3%	99.1%	101.3%

【国内消費】

			平成22年	平成23年	対前年比
数量	トン	国内生産	1,399,703	1,417,907	101.3%
		輸入冷凍野菜	829,406	899,356	108.4%
		輸入調理冷凍食品	227,618	246,330	108.2%
		合計(消費量)	2,456,727	2,563,593	104.3%
		総人口 (千人)	128,056	127,799	99.8%
		1人当り消費量 (kg/人)	19.2	20.1	104.6%
金額	百万円	国内生産	628,372	636,566	101.3%
		輸入冷凍野菜	111,693	120,178	107.6%
		輸入調理冷凍食品	92,735	109,048	117.6%
		合計(消費金額)	832,800	865,792	104.0%

総人口の出典:人口推計(総務省統計局)